

自己実現 自主自立 本物の笑顔のために



平戸市立田平東小学校
学校便り

やさしく
かしこく
たくましく

No.41

平成28年10月6日(木)

文責：園田

学校教育目標：心豊かで自ら学びたくましく生きる子どもの育成

心に刻み込んで。。

台風接近の影響により開催が危ぶまれた陸上競技会でしたが、平戸市内の5・6年生、516名の輝く生命のエネルギーが台風を寄せ付けず、無事開催することができました。

5年生11名、6年生6名、子ども達は練習の成果を発揮し、優勝や入賞、そして自己ベストの記録を目指して、東っ子らしく精一杯頑張りました。

途中で転んでしまった子もいました。すぐに立ち上がり、追いつきました。ゴール目指して走り抜きました。

あきらめない、投げ出さない。そんな気持ちが伝わりました。参加した子ども達一人一人の胸には、それぞれの想いと思い出が刻み込まれたことでしょう。中でも右上の写真、800m走に挑戦し、見事に自己ベストタイムで走り抜いた5年生の坂野君にとっては特別、そして格別の思い出、宝物として刻み込まれたはずですよ。

なぜならば、坂野君は今週10月7日(金)をもって転校してしまうのです。残念ながら、楽しく過ごした東小、そして仲良く過ごした友達とお別れしなければなりません。そんな中、初めて参加し、友と共に活動する最後の大きな行事が、この陸上競技会となりました。練習を頑張りました。本番も最後まで走り抜きました。そんな君の姿、忘れません。君のこと、忘れません。



ベストを尽くし、小学校陸上競技会 終わる。



優勝・入賞おめでとう！

- 6年男子ソフトボール投げ：優勝：赤木輪生さん
- 6年男子 走り幅跳び：6位入賞 田島虎太郎さん
- 5年女子 走り幅跳び：5位入賞 高田百華さん

それぞれが自分の目標を持ち、友達と協力したり競い合ったりしながら、約一か月、練習に励んできました。練習は長いですが、今日臨んだそれぞれの競技は一瞬、ほんの短い時間です。各競技では、その一瞬にかける子ども達の集中力と意気込みを感じることができました。競技前の緊張感に満ちた引き締まった顔、競技後の満足感いっぱい喜びの笑顔、悔しそう、残念そうな顔、色々な表情を見ることができましたが、どの表情もひた向きに取り組む子ども達の気持ちがこもった「本物」でした。きっと自分自身が満足し、そして応援して下さった方々にも感動を与え、笑顔になって頂けたのではないかと思います。思った以上の成績だった人も思うような成績が出せなかった人も、この大会の記録は自分の努力と挑戦の証であり、自分の成長の為の記録です。大切な宝物として心に刻んでほしいと思います。また、大会に向け、仲間と協力すること、自分の心と向き合うこと、苦しくても努力すること、誰かと競い合い、自分の力を確かめたり、高めたりすること等たくさんのお話を学んだと思います。明日からの生活の中でも、学んだことを生かして、東小学校のリーダーとして、活躍してほしいと思います。みんなよく頑張りました。お疲れさまでした。応援ありがとうございました。

